

解答例

音楽学習プリント【中学校3年生】 年 組 名前



1 教科書 P. 26、27 の学習を進めましょう。

【歌詞の抑揚を生かして旋律をつくりましょう】

- ① 何を紹介するのか決めて、8拍に収まるよう字数を工夫しながら歌詞を考えて、P. 27 のワークシートにリズムといっしょに書き入れましょう。
- ② つくった歌詞の抑揚を調べ、ワークシートに書き入れましょう。
- ③ 歌詞の抑揚を生かして、旋律をつくり、ワークシートに書き入れましょう。
- ④ つくった旋律を歌って、次のことを確かめましょう。
 - ・ 歌詞の抑揚が生かされているかな。
 - ・ イメージした音の動きになっているかな。

※教科書 P. 26、27 の例参照

2 器楽の教科書を見ながら、進めましょう。

- ① P. 61 「美女と野獣」をソプラノリコーダーかアルトリコーダーで演奏しましょう。

できればは→ ○ △

- ② P. 62 「海の見える街」をソプラノリコーダーかアルトリコーダーで演奏しましょう。

できればは→ ○ △

- ③ P. 74 「Yesterday」をソプラノリコーダーかアルトリコーダーで演奏しましょう。

できればは→ ○ △

上に示した曲について、ふさわしい演奏ができるよう、何回か練習しましょう。練習した回数を下の曲名の () に書きましょう。



チャレンジ！！

- 「美女と野獣」() 回 「海の見える街」() 回
「Yesterday」() 回

3 昨年度、2年生の音楽科の学習の中で歌った歌（合唱曲）の中で、好きな曲を挙げ、その曲の強弱や曲の山などを思い浮かべ「どのように歌うとよいか」について書きましょう。

【曲名】

例 大地讃頌

【どのように歌うとよいか】

後半の「母なる大地を」からは、一度 **pp** にしてから、だんだん強くし盛り上げていく。最後は、パートの音の重なりを感じながら **fff** で全員で壮大にしめくりたい。

月 日 ()
学習プリント<技術分野 3年 エネルギー変換を利用した製作品をつくろう>

組 番 氏名

○ 教科書124・125ページを見て、製作品の設計手順と設計要素について、()に適合する語を答えましょう。

I 設計

1 使用目的と使用条件の確認

何のために、どこで、どのように使用するかといった(**使用目的**)や使用条件、(**制約**)などを考える。

2 設計要素の検討

(**実験**)などを行いながら、利用するエネルギー、回路、材料、(**仕組み**)などの設計要素を検討する。

(1) エネルギー ……作りたい製作品に合ったエネルギーを考える。

(2) 電氣的要素 ……(**電源**)、負荷、スイッチ、(**センサ**)などをどのように接続して回路にするか、検討する。

(3) 機械要素・構造…目的の動きをさせるためには、どのような(**機構**)を使えばよいかを決める。

部品に加わる力の大きさや向きを考慮し、部品の(**保持**)の仕方や、部品の(**接合**)に何を使うのかを決める。

(4) 機能・材料 ……使用目的や使用条件を踏まえて、必要な(**機能**)を明確にする。

目的に合った製作品の製作に、どのような(**材料**)を使えばよいかを決める。

3 構想のまとめ

設計(**要素**)を整理し、どのような動きや働きをさせるか、図に描きながらまとめる。

4 製作に必要な図のまとめ

製作品の仕組みや寸法が分かるように、簡単な(**組立図**)や(**回路図**)など製作に必要な図を描く。

II 製作

製作・調整

部品を準備したり、(**製作工程**)を考えたりする。また、目的の動作をするか試験を行いながら、(**部品加工**)や組み立て、調整を行う。

III 評価・改善

使ってみて、不具合があれば、更なる(**改善**)を行う。

学習プリント【中学3年家庭分野 幼児の生活と家族】

組 番 名前 _____

幼い頃を振り返ろう

(1) 教科書 P184 を読んで、乳児期・幼児期・児童期についてまとめましょう。

乳児期	出生から 1 歳になる	まで
幼児期	1 歳から小学校入学	まで
児童期	小学校入学から卒業	まで

(2) 幼い頃の自分を振り返り、印象に残っている出来事を思い出してみましょう。また、家族や周りの人たちにインタビューしたり、関わってくれた人を思い出したりしてまとめてみましょう。(教科書 P185 図 1 幼い頃の様子を参考にしましょう)

(テーマ) 例) 好きだったもの	
(いつ頃か) 2 歳頃	(どんなこと・もの) 機関車の本
(どんな様子だったか・そのときの気持ち・インタビューで知ったこと)	
おばあちゃんが、誕生日のプレゼントにくれた数冊のうち、特に気に入った絵本だった。何度もページをめくって……。	
(振り返って感じたこと)	
※ 幼かった頃のことを思い出し、改めて気づいたことや周りの人とのかかわりやについて考えたことを記入できていればよい。	

(3) 幼い頃、言葉を練習する過程で、擬音語などを用いて単語を表現することがあります。幼い子が使う次の言葉は、一般的には何を指すでしょう。家族や周りの人と相談してもよいです。

- ① ワンワン → (犬)
- ② クック → (靴)
- ③ ポイ → (捨てる (投げる))